

みなさんこんにちは、いつも白衣の恵子先生です。先日、栃木県立美術館に『動くゴッホ展』を観に行ってきました。ゴッホが描いた肖像画が額縁の中で瞬きをしたり、息をしているかのように胸が上下したり、まるでハリポターの世界のように感じました。今回の展示のテーマは「うごめき」でした。27歳で画家になり37歳という若さでこの世を去ったゴッホですが、600点にも及ぶ絵画作品を残しているそうです。単純計算で、1年間に60作品、1か月に5作品、6日間で1作品のペースです。とにかく絵を描くことにすべての情熱を注ぎこんだのでしょうか。そして自分の世界観を表現することを最後まで挑戦し続けた人生だったのではないのでしょうか。そんな彼が目にした風景や夜空に想いを馳せると、せつない気持ちがこみ上げてくるのはなぜでしょうか…。彼が生きた時代の「うごめき」、彼の表現の苦悩の「うごめき」、彼の心の「うごめき」が作品とともに伝わってくるからかもしれません。

絵を描くことが好きだった青年ゴッホは天才だったわけではありません。今回の展示で感じたのは、同じ時代を生きたモネやルノアールやゴーギャンらから刺激を受けたと思われる、彼らの作風にそっくりな作品を観ることができました。きっと様々なタッチで描くことに挑戦しながら、自分自身のスタイルを確立していったのでしょう。その結果、良く知られる「糸杉」の画風にたどり着いたんですね。挑戦するからこそ生まれる問い、挑戦するからこそ生まれる変化。挑戦するからこそ生まれる光。挑戦するからこそその「心のうごめき」を、みなさんも自分自身の挑戦で感じてほしいと思います。

ちなみに、先生が一番好きな絵は「星月夜」。大きな糸杉の上に星が瞬いている絵です。そして、その夜空に大きな渦が「うごめいて」いました。5年生の臨海自然教室のナイトハイクも夜の海、夜の風とともに心がうごめいていたのではないのでしょうか。

いっぱい挑戦してきた5年生に臨海自然教室の感想を紹介してもらいます。

**友達との仲を深めるチャレンジ、自然と仲良くするチャレンジだ**と思いました。相手の気持ちを考えながら言葉を発しようと考えたから成長したと思いました。自然環境に気を付けながら過ごすことができました。

海岸ウォークラリーで**自然のことや新しいことを学んでいるいろんなことにチャレンジ**しました。今では砂浜がなくなっていることや外来種が流れてきたりプラスチックや大きなごみが流れて環境が悪くなってきたりと、いろいろなことがわかりました。

**「先生が言ったことだけをやるのではなくて自分たちで考えて行動し、協力してけんかせずにそれぞれの班で行動する。」**ということがこの宿泊での一番のチャレンジだったと思いました。そのチャレンジによって自分自身はもし、先生がいない時でもみんなで考えて行動できるようになったところが成長したと思いました。

私の一番の学びは、「時間」の事についてです。特に、ウォークラリーや、ポセイドンからのメッセージの時は、制限時間内にゴールできるか心配でしたが、時計係の人が、時間を教えてくれたので、時間を守ることができました。そして、アクアワールドでは、予定よりも、早く行動していたため、「少しくらい…」と思ってしまい、時間に遅れてしまったので、次からは、しっかり時計を意識して、行動したいなという反省点も見つかりました。なので、私はこのことを生かして、これからも、時間に気を付けて行動していきたいなと思いました。

いろいろなイベントの中でも、ナイトハイクやなぎさ活動、砂浜活動で協力して自然にも触れあえたから、これからも友達と協力して分からないことがあったら教えてもらったり逆に困ってる人がいたら助けてあげたりしたいです。

二泊三日の思い出を臨海の皆さんが協力してくれたおかげで、自然と触れあい、友達関係も深め、とてもいい臨海の思い出だったと思います。分からなかったら、友達に助けてもらい、**諦めずに頑張れた**と思うし、いい経験だと思いました。生かしたいことは、学校でも、友達関係や助け合い、を忘れず、頑張りたいです。

たくさんのチャレンジを経験して、一回りたくましくなって帰ってきましたね。自然の大切さ、時間の大切さ、仲間の大切さ、自分で考え行動することの価値。たくさんのことを学んできましたね。この経験を生かして、なかよし班活

動や運動会などで6年生とともに学校を引っ張ってくださいね。よろしくお願いします。

5年生と同じように夜空を見上げて美しく輝く星々に自然の偉大さを感じる季節。図書館前の廊下に七夕の短冊が綺麗に飾られています。〇〇先生をはじめ図書委員会のみなさん、ありがとうございます。みなさんはどんなことをお願いしましたか？校長先生の短冊には「睦小の子供たちがにこにこ笑顔で過ごせますように」と書かれていました。

それでは、また来週笑顔でお会いしましょう。See you next week! Take care of yourself! Have a nice weekend!